

一般質問



**武部
議員**

○人口減少対策について

質 松浦市の人団は、11月現在で21450人となりました。人口減少対策として、まち、ひと、しごと創生総合戦略を策定され7年が経過、その成果を示してください。

政策企画課長

総括としては、第1期総合戦略の期間中は、目標としている人口ビジョンと同じ推移をたどつており、総合戦略において実施している各施策が人口減少にあらがうという効果は、一定程度發揮しているものと捉えているところです。

きたいと思っています。また、松浦市だけでは対応できないハード面、ソフト面についても近隣自治体と協力し充実を図りながら、松浦市に住み続けたいと思つていただけるようなまちづくりを進めていきたいと考えています。

○児童・幼児虐待について、本市の現状と対応及び今後の対策

○福之島ホテル＆リゾートTSUBAKIについて

質 福之島ホテル＆リゾートTSUBAKIに対する補助金7千万円の工事見積書の設計図書が平面図だけで、予算の根拠となる積算書が作成されないまま、どのようにチェックされたのか。なぜ建築技術者に見てもらわなかつたのか、安易に補助金を出したとしか見えません。答弁願います。

地域経済活性課長 今回、指定管理者が実施した宿泊施設の改修事業は指定管理業務を開始するための事業であり、指定管理者による施設の改修や、整備の更新という補助金の交付目的に沿つた事業として交付申請書の提出を受け、事業計画書、収支予算書、見積書、図面を確認した結果、妥当であると判断し、松浦市補助金等交付規則に基づき交付決定を行つたところです。なお、工事完了後は、補助金等交付規則に基づき市が実施報告書でそれぞれの工事の請求書、領収書の書類を審査および現場を確認した結果、妥当であると判断し、補助金を交付しています。

○児童・幼児虐待について、本市の現状と対応及び今後の対策

質 本市において、ここ1年の虐待の相談数と分類別についてお答えください。

子育て・こども課長 令和3年度の

家庭相談のうち、新規の相談は22世帯31人。心理的虐待に関する相談が最も多い状況です。これに継続ケースを合わせると、55世帯142人に対応しております。出生数は減少傾向にある中、子どもに関わる相談件数は変わらず横ばいの状態です。また、令和3年度の本市の児童虐待件数は、17件発生しています。うち身体的虐待が2件、心理的虐待が10件、ネグレクト育児放棄が5件でした。令和2年度の虐待件数が10件でしたので、増加をしている状況です。

子育て・こども課長 虐待を見逃すことがないよう啓発活動に努め、児童や子育てしている保護者を守ろうという市民の意識を高めながら、地域による見守り体制の推進を図つていただきたいと考えています。



**吉岡
議員**

○災害時(台風時)の救急医療体制について

質 青島地区での救急医療についての現状の対応は。

健康ほけん課長 台風時は、職員や医師が島に渡ることができないので、診療所としては対応ができるかもしれません。救急搬送については、可能であれば漁船やドクターヘリの活用になるかと思います。

質 青島地区において、災害時(台風時)の医療への不安なく安心して住めるように対応をお願いしたいのですが、市長のお考えをお聞かせください。

質 今後は、児童相談所や警察と連携をして、児童の安全確保を第一に、緊急一時保護を検討します。緊急性は低い場合であつても、関係機関と連携し対応するようにしています。

質 今後の対応と取り組みについて

市長 住み続けたいを実感するためにはさまざまな施策が必要であると思いますが、子育て施策と子育て支援という面では医療助成のレベルを引き上げ、小中学生に係る医療費助成の現物給付に向けて取り組んでい

ます。

子育て・こども課長 まずは児童に直接会つて心身の状況を確認し、重大な結果につながる可能性が高い場

合には、児童相談所や警察と連携をして、児童の安全確保を第一に、緊急一時保護を検討します。緊急性は低い場合であつても、関係機関と連携し対応するようにしています。

市長 今万全な体制ができていませんので、検討していく必要性は十分感じています。地域の皆さんに今後意見を伺いながら、その医療体制を含めて、まちづくりについて検討していきたいと考えています。